

岡山県立岡山朝日高等学校(旧第六高等学校)柔道場、東書庫、西書庫、正門及び石積



指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	おかやまけんりつおかやまあさひこうとうがっこう(きゅうだいろくこうとうがっこう)じゅうどうじょう ひがししょこ にししょこせいもんおよびいしづみ
所在地	岡山市中区古京町
指定年月日	平成23年1月26日
解説	旧制第六高等学校は、明治33年(1900)3月に官立高等学校として創立され、昭和25年(1950)3月廃校となった。校地は、岡山県立岡山朝日高等学校に引き継がれ、現在に至っている。旧制第六高等学校の建造物の多くは、昭和20年の岡山空襲や戦後の校舎整備等によって姿を消したが、これら旧制第六高等学校の伝統を継承する建造物が現存している。大正8年(1919)建築の木造の柔道場は和風の外観ながら小屋構造は洋小屋を採用するなど、大正期の柔道場の好例である。また校地北辺に並び建つ2棟の書庫は、東書庫が明治35年(1902)、西書庫が昭和5年(1930)と、建築時代が異なるが窓の配置など調和が図られている。校地の正面に石製の正門を構え、周囲は石積を廻らして伝統校にふさわしい風格を醸している。
アクセス方法	
公開状況	学校施設のため敷地内は原則非公開
設備	
備考	

## きつずページ



柔道場



西書庫

東書庫



正門



石積

していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	岡山県立岡山朝日高等学校(旧第六高等学校)柔道場、東書庫、西書庫、正門及び石積
よみかた	おかやまけんりつおかやまあさひこうとうがっこう(きゅうだいろくこうとうがっこう)じゅうどうじょう ひがししょこ にししょこせいもんおよびいしづみ
しょざいち (所在地)	岡山市中区古京町
していつひ (指定した日)	平成23年1月26日
せつめい	旧制第六高等学校は明治33年に建てられました。その後、学校教育のしくみが変わり、昭和25年から岡山県立岡山朝日高等学校となりました。旧制第六高等学校のときの建物のほとんどは戦争や建て替えなどでなくなりましたが、柔道場(じゅうどうじょう)・書庫(しょこ)・石の正門(せいもん)・学校のまわりの石積(いしづみ)が残っています。